

2020年度 保護者アンケートのまとめ

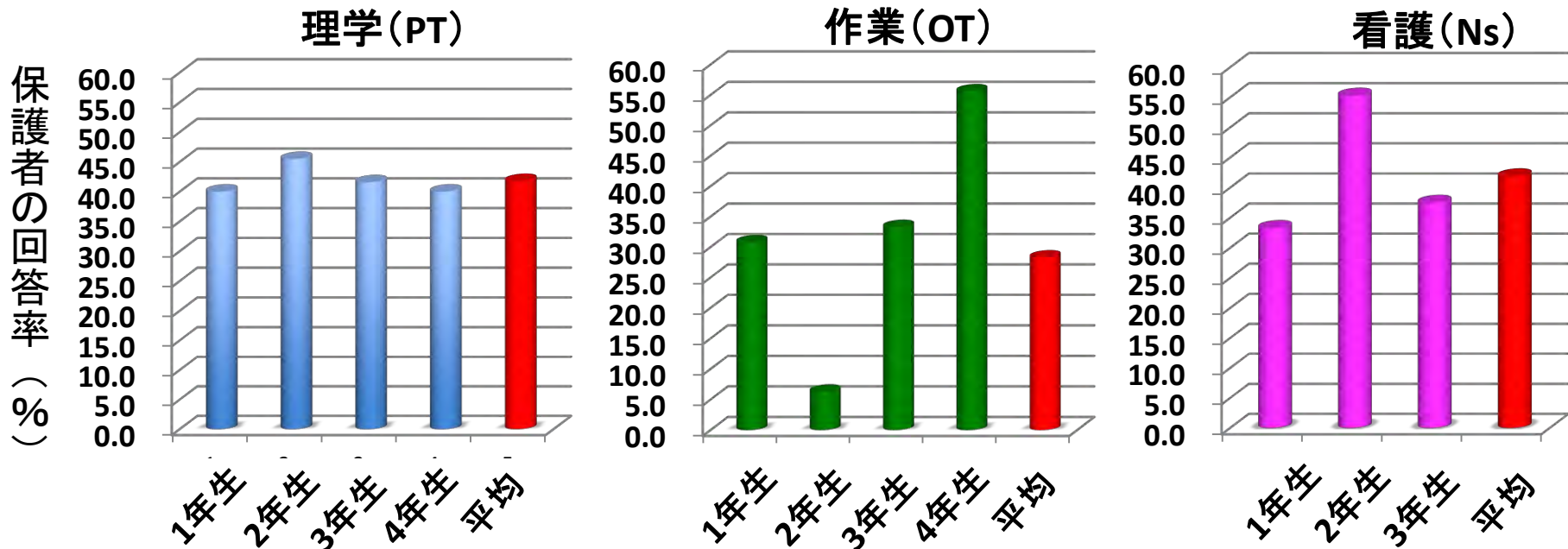
(2021年4月1日)

北都保健福祉専門学校

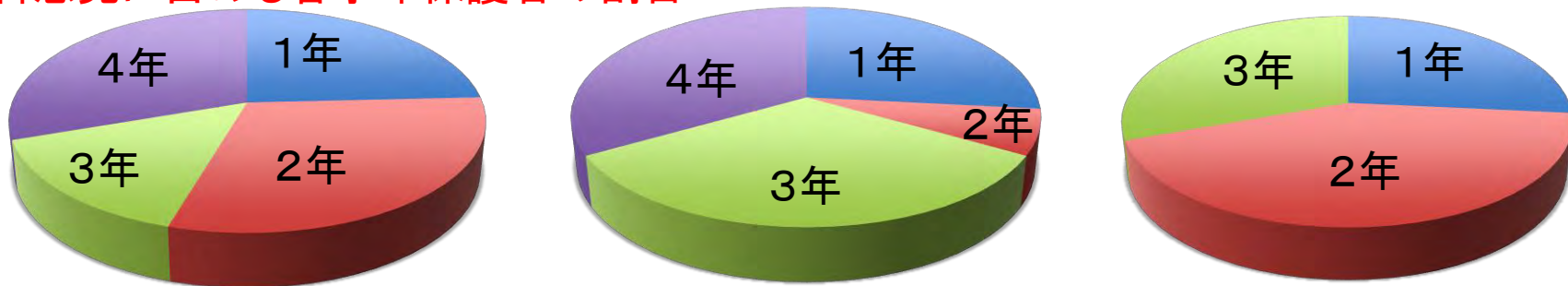
理事長 稲積実佳子
校長 林 要喜知

Q1～Q2.アンケートの回答率はどのくらいであったでしょうか

A. 保護者の反応



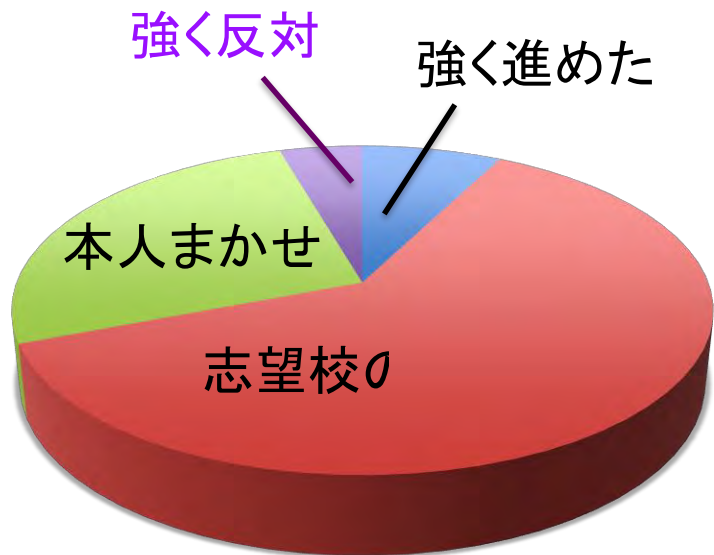
B. 学科意見に占める各学年保護者の割合



本アンケートに回答した保護者の実数としては、PT2年、OT3年とOT4年、及びNs2年がそれぞれの学科で多かった(下段の円グラフ)。

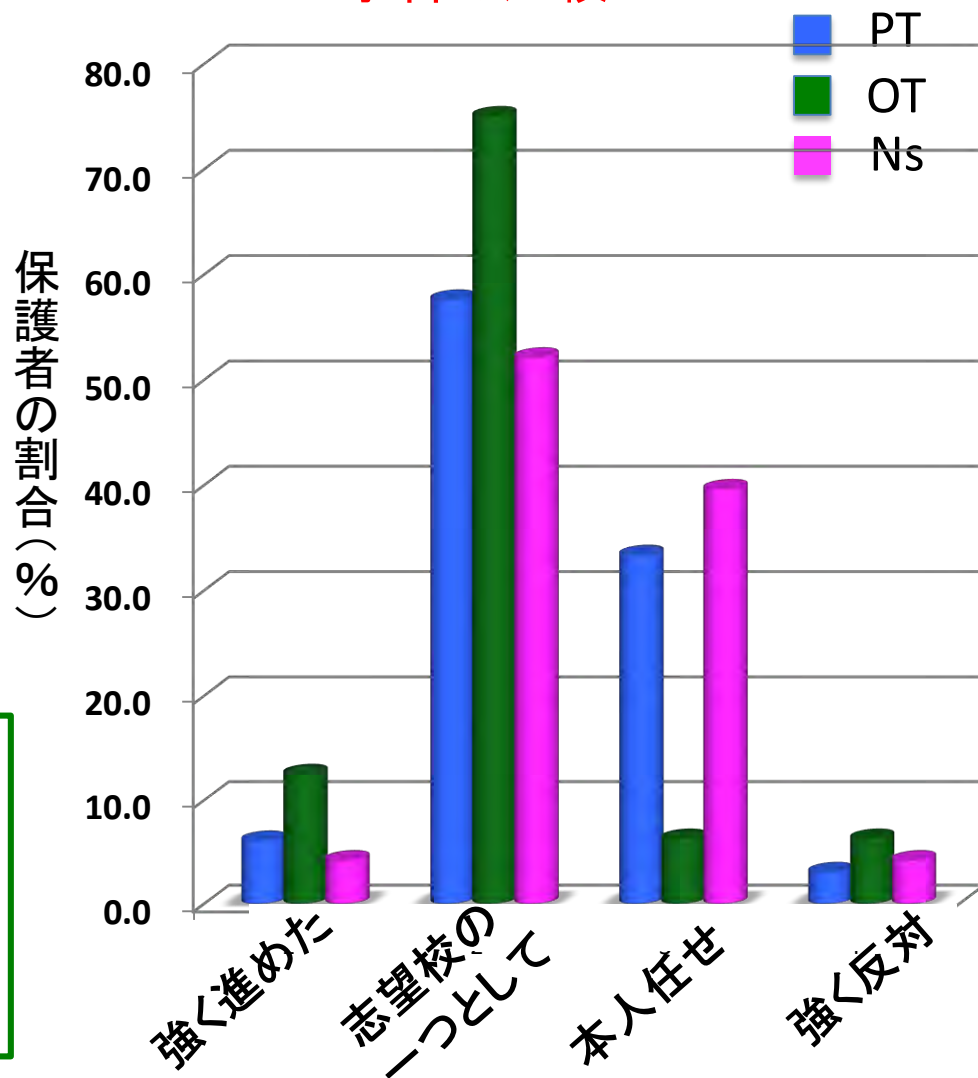
Q3. ご子息・ご息女(以下学生)に 本校進学を勧めましたか

A. 3学科平均の回答



大部分の保護者は「志望校の一つ」とか「本人任せ」という回答をしたことから、他校との併願や本人が希望するところへ進学を期待していたと推察される。

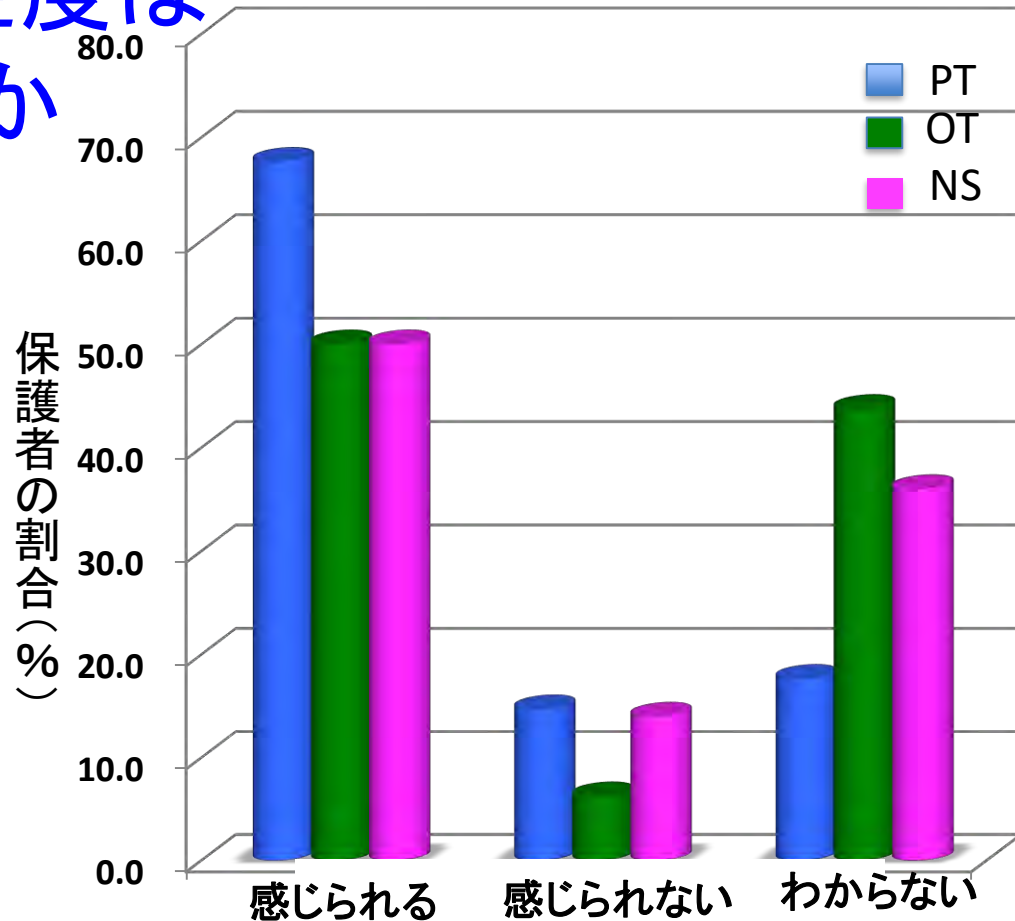
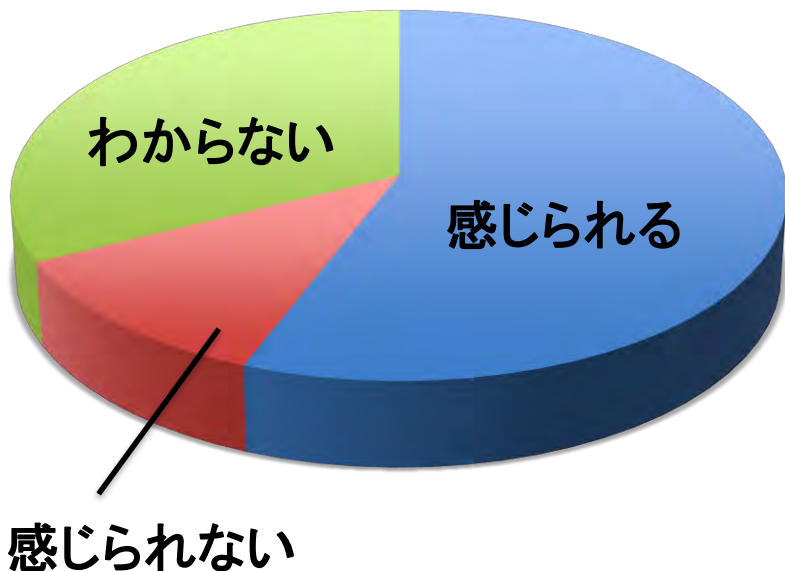
B. 3学科の比較



Q4. 学生の生活満足度は高いと感じられますか

B. 3学科の比較

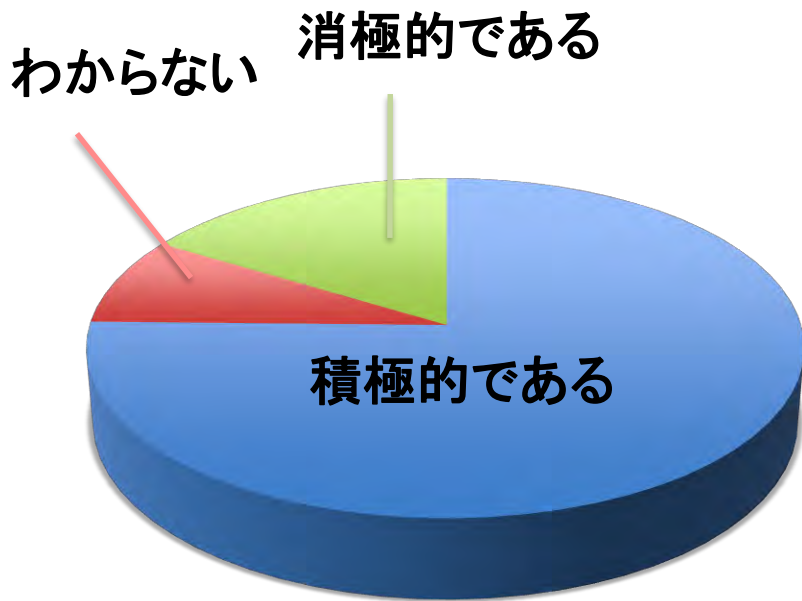
A. 3学科平均の満足度



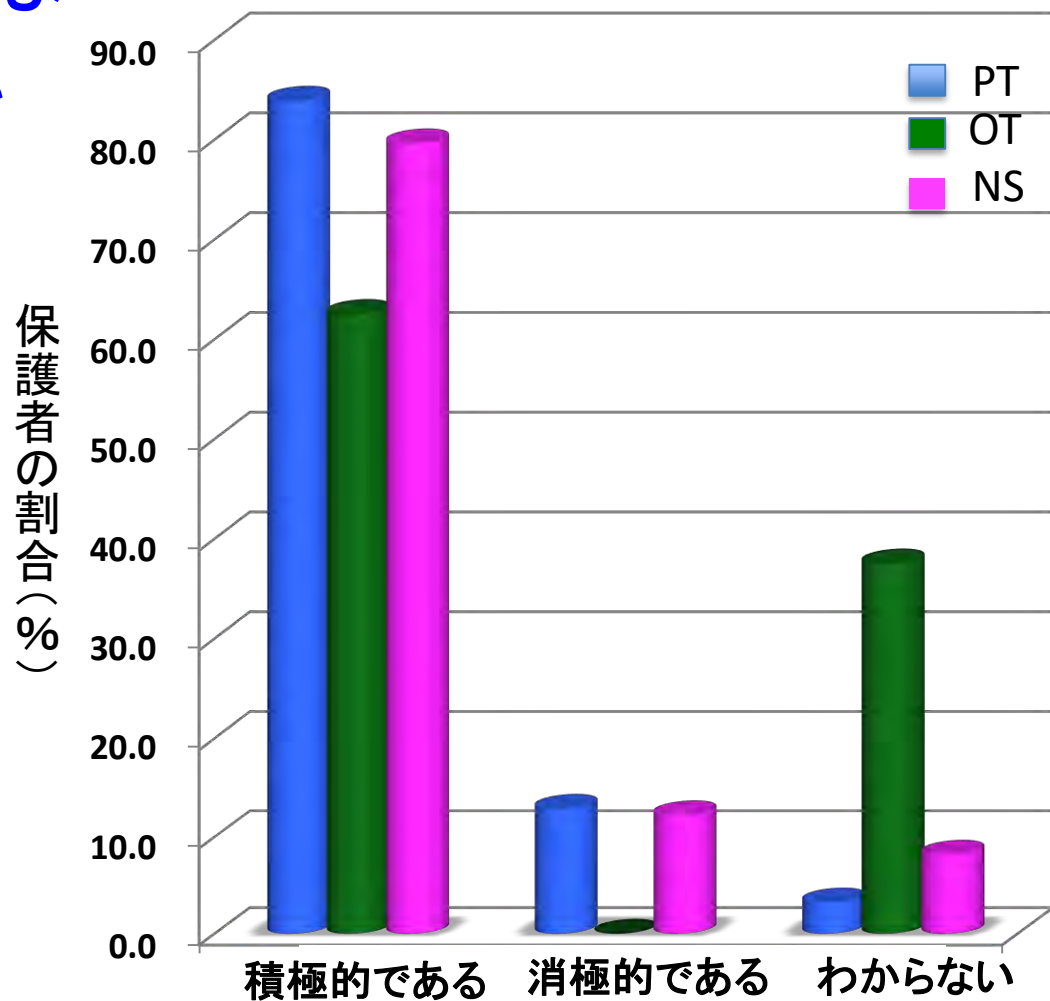
学生生活の満足度に関する質問では、理学療法学科の保護者は他の学科よりやや満足度が高いという回答であった。ただ、3学科とも「学生が満足しているとは感じられない」とした保護者の割合は昨年度とほぼ同じであった。そのため、「満足している」が減少し、「わからない」とする保護者が増加したことになる。これには、コロナ禍で学生の生活実態を保護者としても十分に評価できなかった可能性が考えられる。

Q5. 学生が積極的な学びをしていますか

A. 3学科の平均



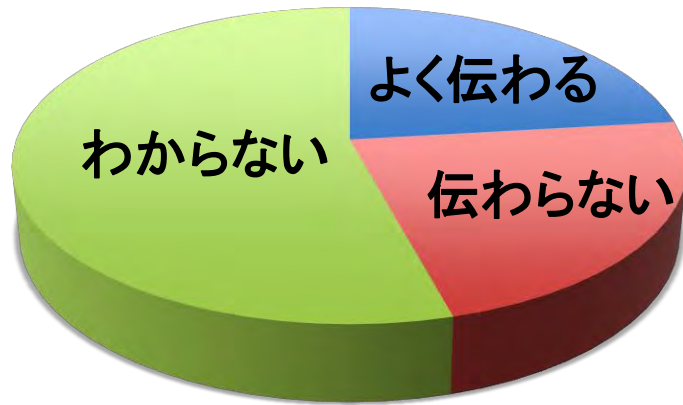
B. 3学科の比較



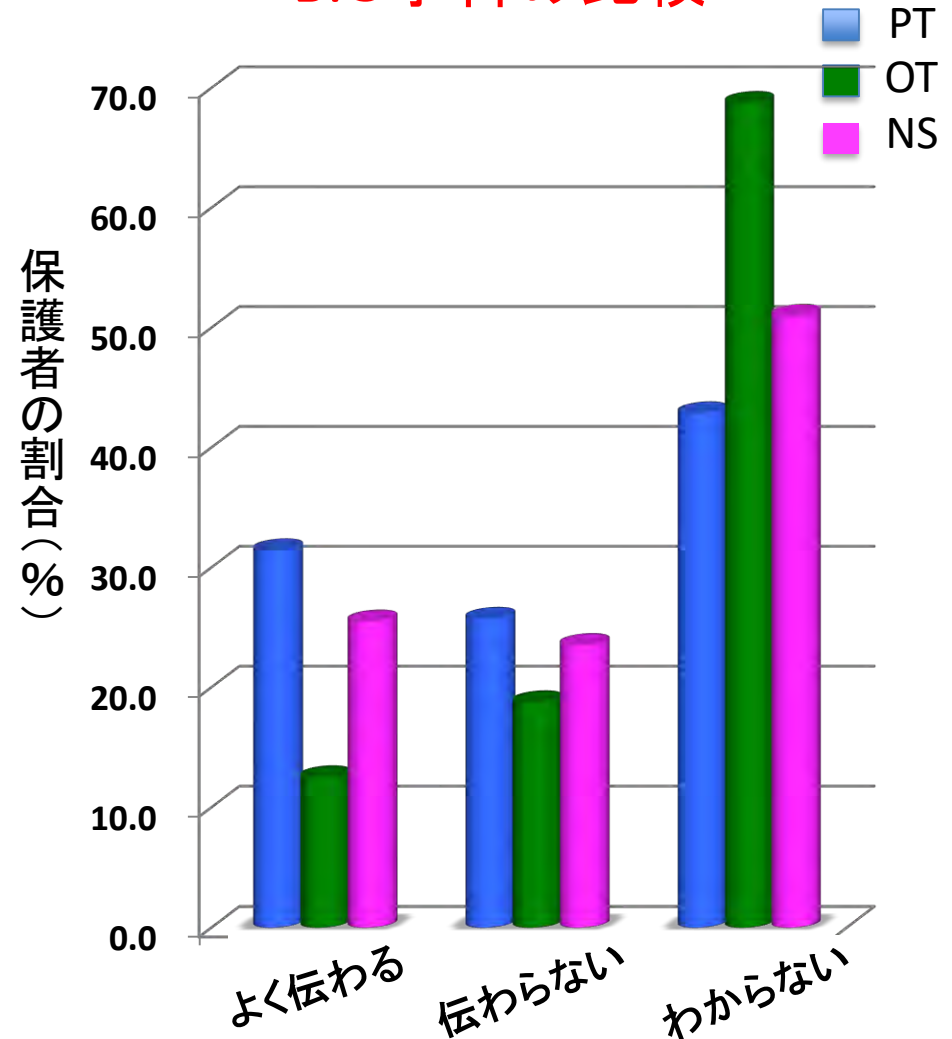
「学生が明確な目的意識をもって積極的な学びをしている」と考える保護者はPTやNsの二学科で80%前後を占めた。OTでは20%ほど低かったが、その分「積極的な学びをしているかどうかはわからない」と回答した保護者が多くなっていた。グラフ全体の傾向から、大部分の保護者は「学生が意欲的な学びをしている」と捉えている。

Q6. ホームページや配付物などから 本校の様子がよく伝わりますか

A. 3学科の平均



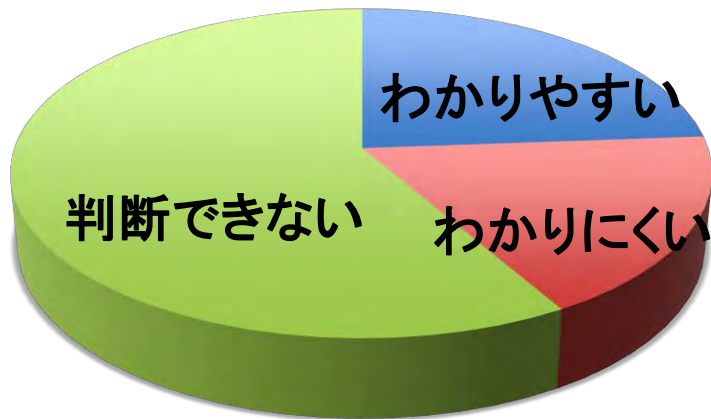
B. 3学科の比較



Q6の回答は難しかったようである。「本校の様子が伝わらない」と感じた保護者が大部分であったのかもしれない。ただ、もしコロナ禍という特殊な状況でなかったならば、これまでの本校の対応が良かったかどうかは判断し難かったのかもしれない。そうであれば、複雑な思いで「わからない」と回答した保護者がいる程度含まれていると考えられる。

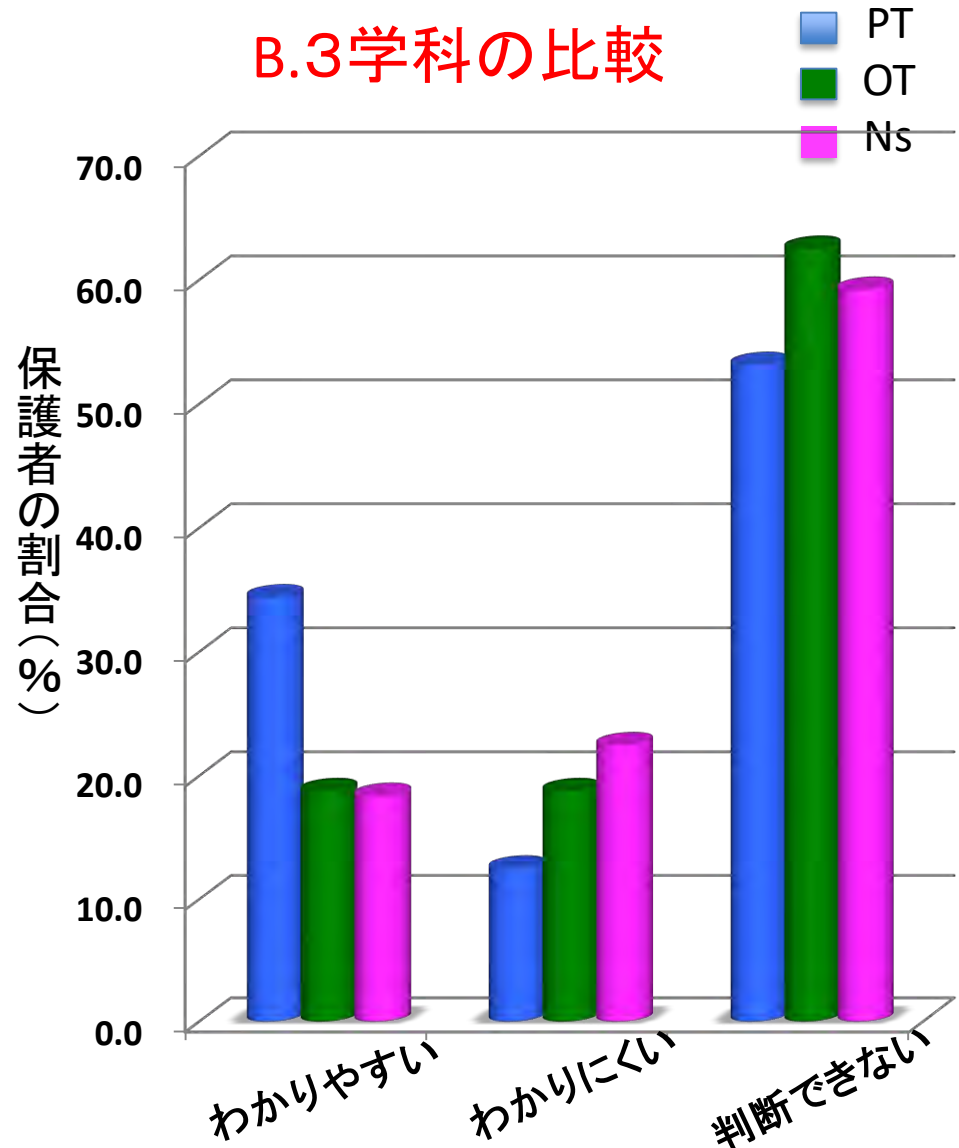
Q7. 本校の授業は学生には 分かりやすいと感じますか。

A. 3学科の平均



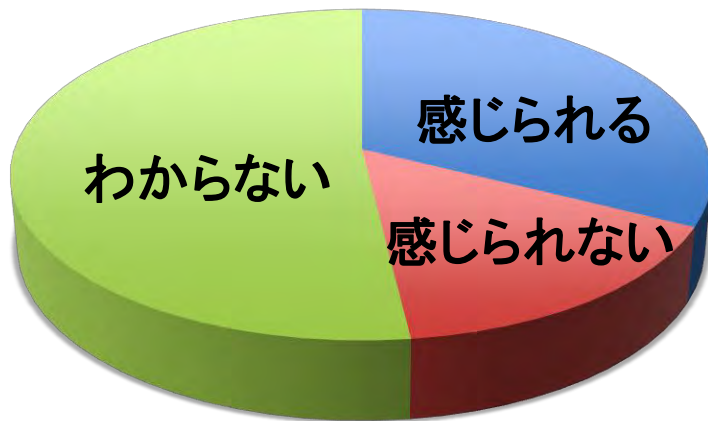
「わかりにくい」や「判断できない」と回答した保護者はほぼ80%近くを占め、昨年より倍近くになった。その中でも、「わかりやすい」と回答したPT保護者が他の2学科より若干多かった。教育の根幹をなす設問であるが、コロナ禍で展開されたOn Line授業に対する学生の戸惑いや不慣れが保護者の意見に反映されたように考えられる。

B. 3学科の比較



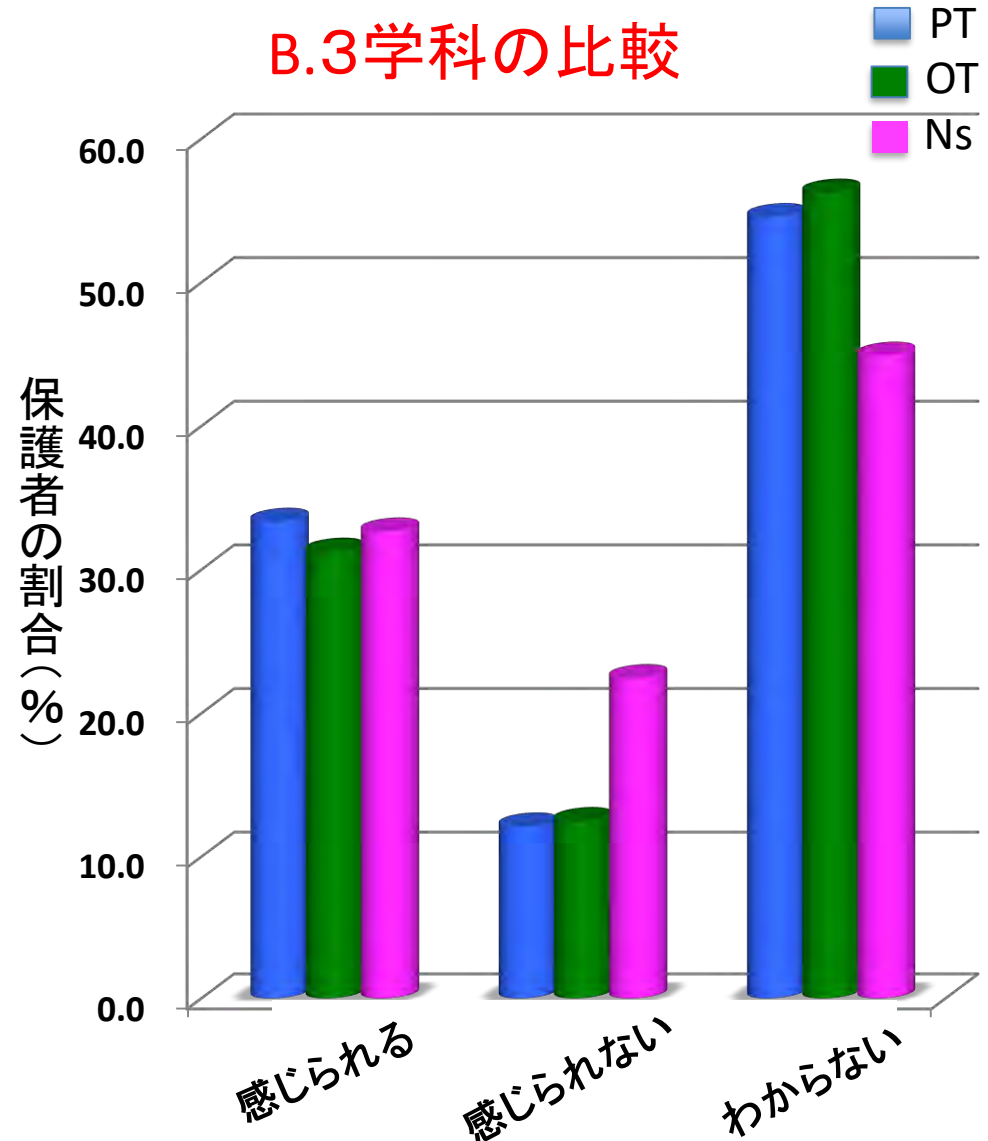
Q8. 本校の授業は学生の社会性や人間性を 育てていると感じられますか

A. 3学科の平均



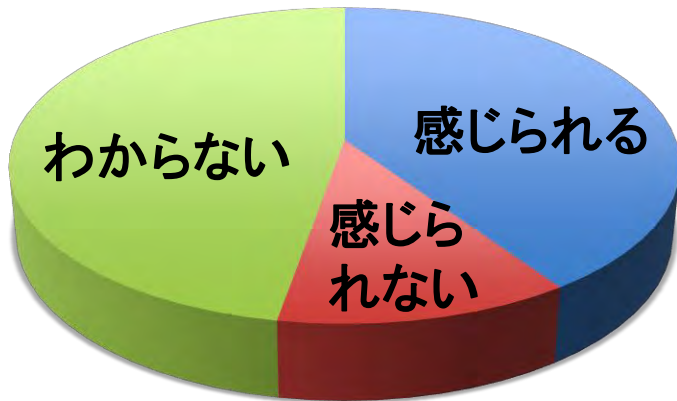
「社会性・人間性を育む」と感じた保護者は「育まない(感じられない)」とする保護者より多かったが、「育まない」や「わからない」と回答した保護者は3学科とも 昨年対比で20%ほど増加した。教育の質に関わる大きな問題であり、Q7と同様に改善策を講じる必要がある。

B. 3学科の比較

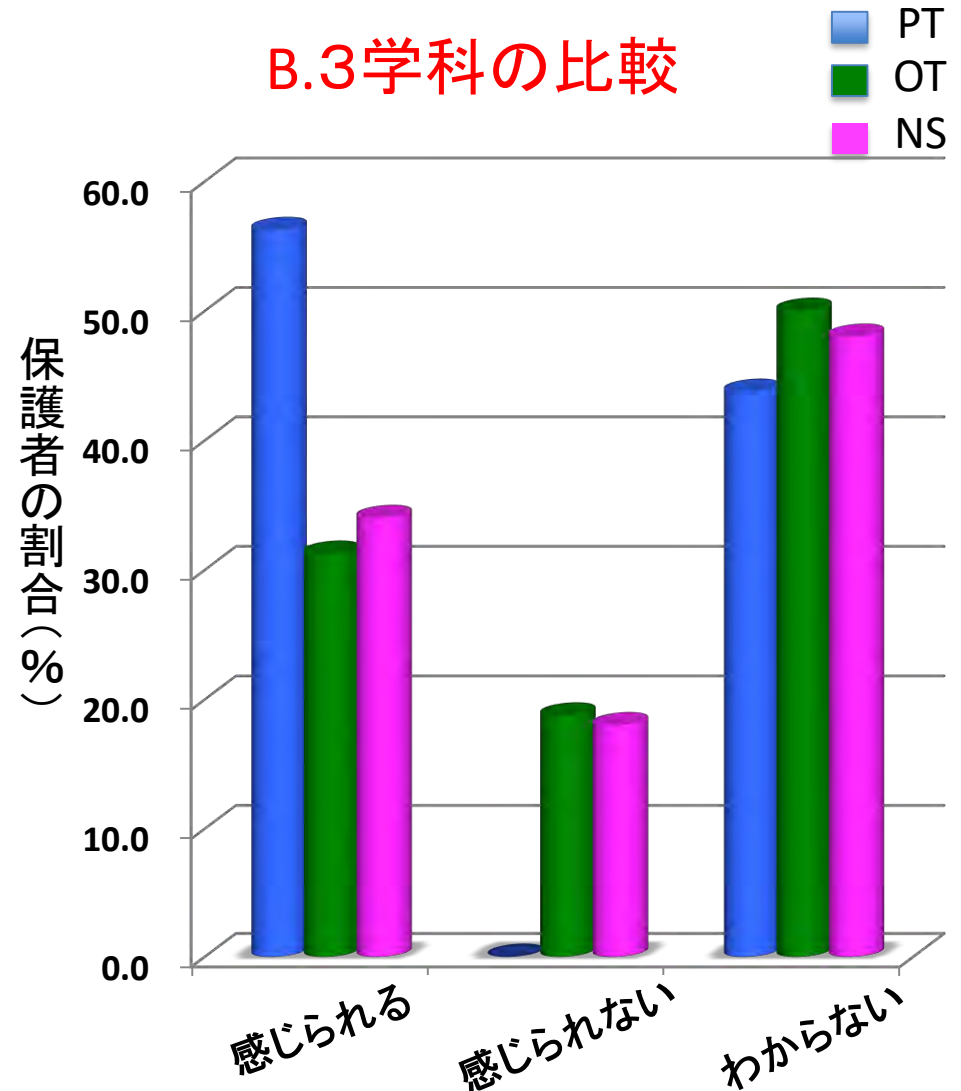


Q9. 教職員は学生の就学上の問題に丁寧に 対応していると感じられますか

A. 3学科の平均



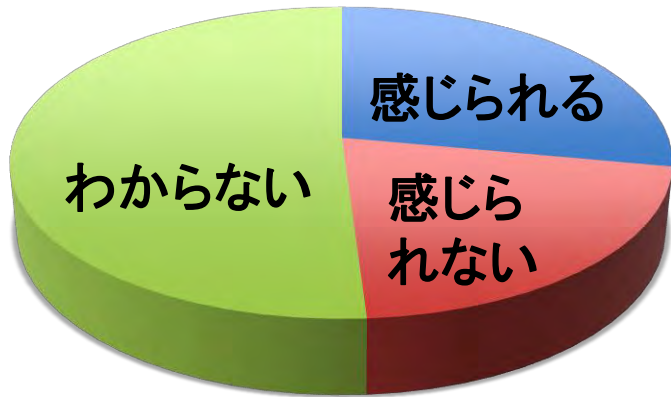
B. 3学科の比較



教職員による学生対応に関しても「わからない」とする保護者が多かった。しかし、昨年対比で見ると、PTでの対応では「感じられる」がやや減少しているものの、「感じられない」とする保護者はもっと減少している。総じて、昨年度とほぼ同様の結果と考えられるため、PTの対応は注目に値する。

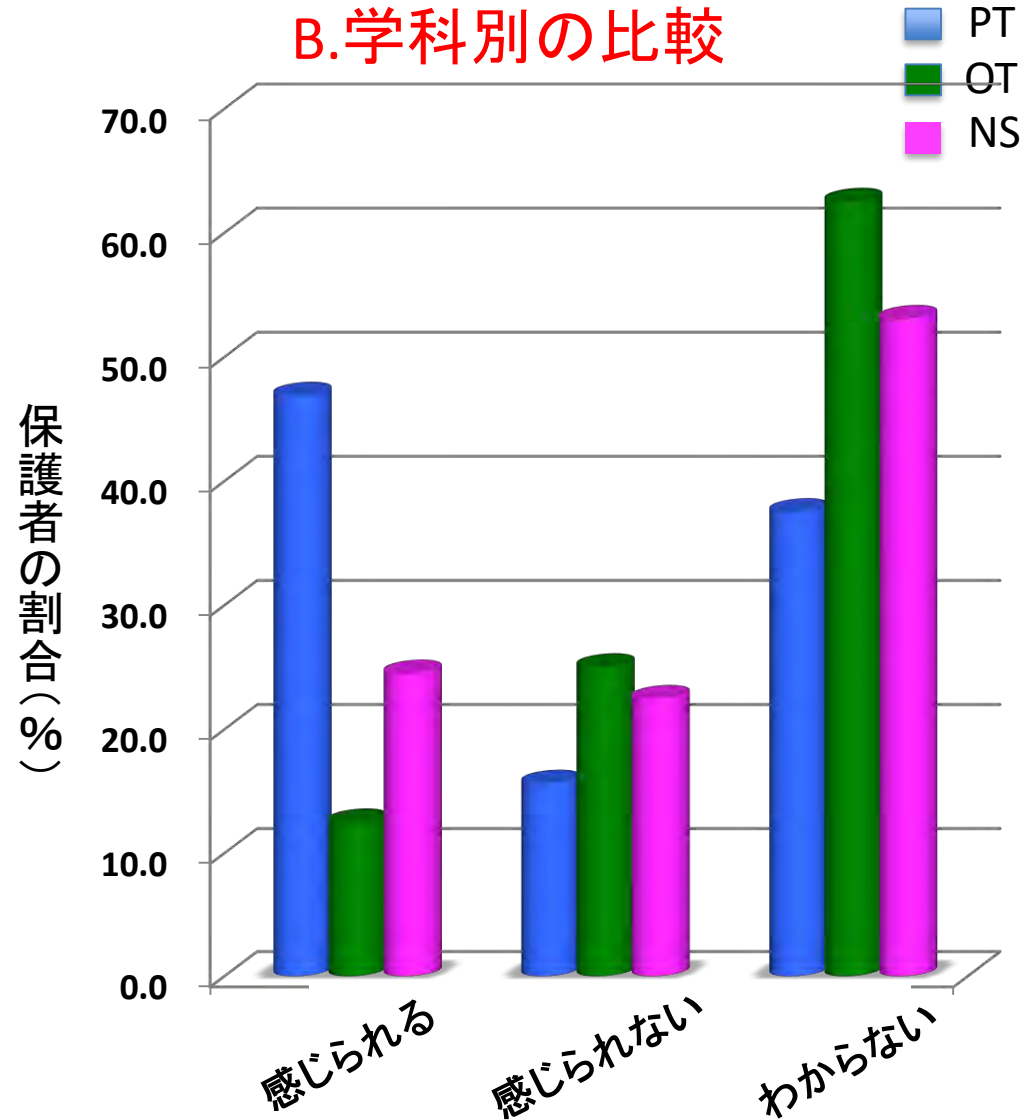
Q10. 保護者からみて本校への連絡は 取りやすいと感じられますか

A. 3学科の平均



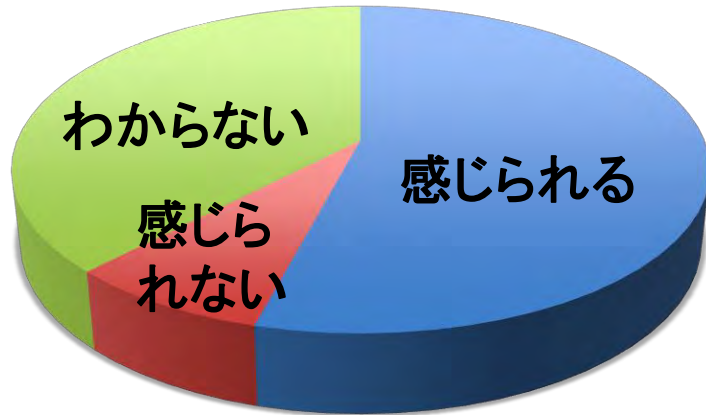
コロナ禍という状況下では、連絡の取りやすさを例年と比較すること自体が難しいと考えた保護者が多いようである。Q10を「わからない」と判断を保留した保護者は昨年対比で15%ほど増加している。ただ、Q4、Q7、Q9でも明らかのように、PTではQ10でも昨年と似た分布であった。

B. 学科別の比較

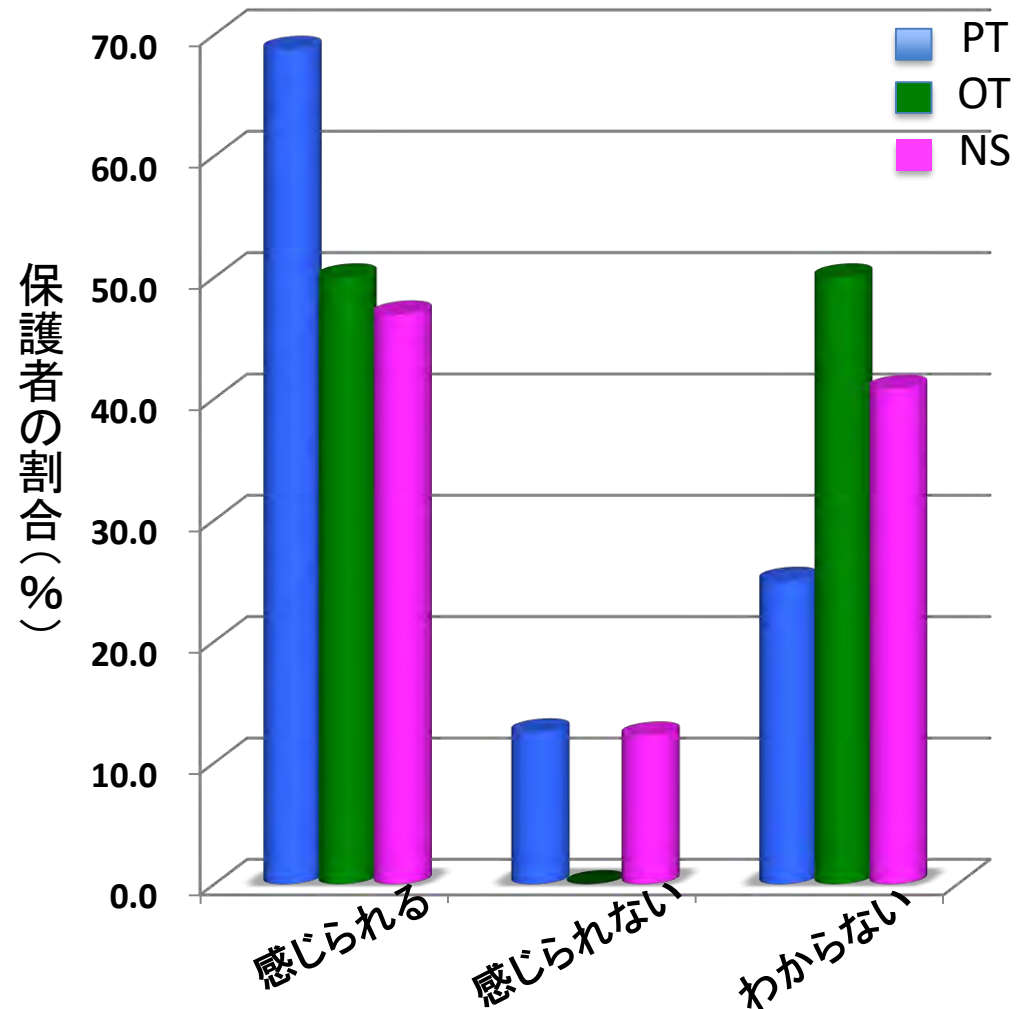


Q11. 本校は学生に対して安全対策や健康管理に十分に配慮していると感じられますか

A. 3学科の平均



B. 3学科の比較



安全や健康対策が配慮されていると考える保護者は、昨年対比で12%ほど増加している。コロナ禍の感染予防対策を比較的早期に実施したこと、インフルエンザワクチン接種、さらには、自然災害や火災対策などの法令遵守の対応なども本校の取り組みとして評価されたものと考えられる。

Q12-1. 保護者からのご意見・ご要望

保護者のご質問・ご要望の文章からテキストマイニングで頻出キーワードを抽出し、頻度に応じた大きさで表現した模式図(PT,OT,Ns)

PT



PT保護者からの主なご意見・ご要望

- ①コロナ禍であるため実習費の返還を！
- ②PT教室の空調設備を！
- ③リモート教育での学習効果upを！

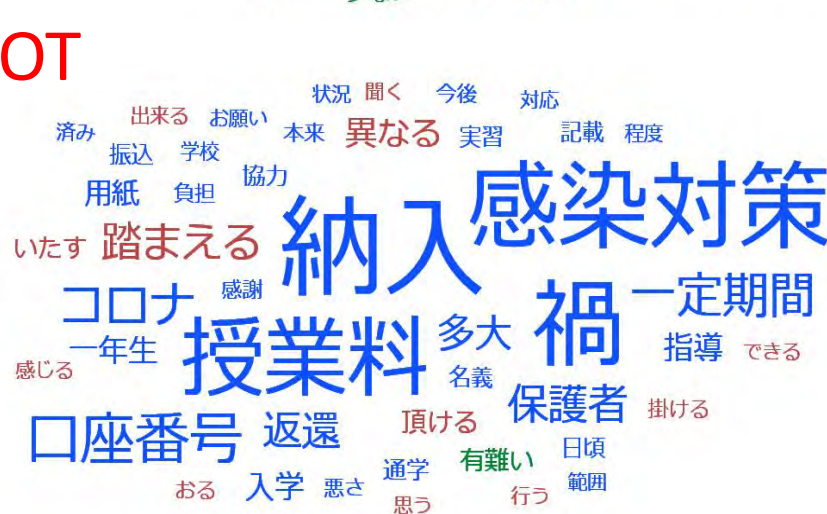
OT保護者からの主なご意見・ご要望

- ④実習費の返還を！
- ⑤感染対策の更なる徹底を！

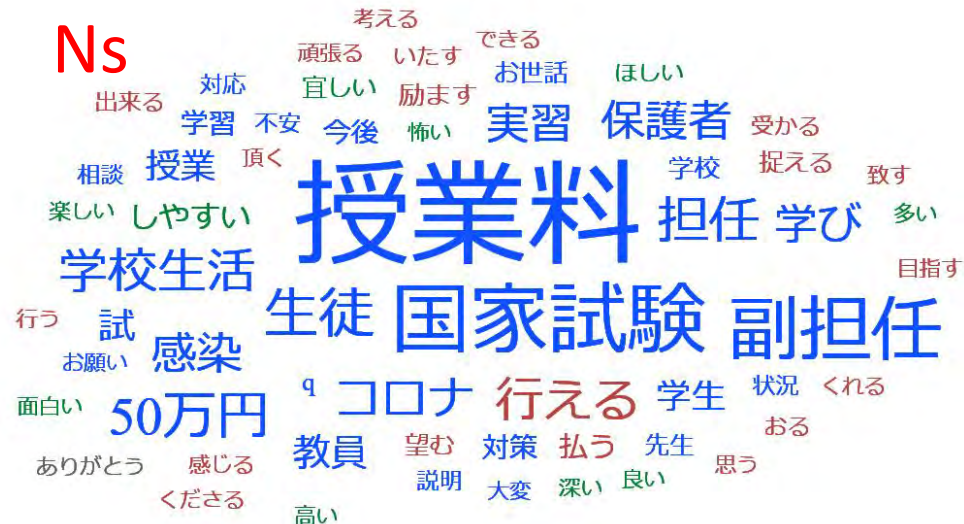
Ns保護者からの主なご意見・ご要望

- ⑥前期授業料の返還を！
- ⑦学年担任の長期不在は？
- ⑧国試対策の充実を！
- ⑨退学者を出さない工夫を！

OT



Ns



Q 12-2. Q12-1に対する回答

1) 授業料・実習費の件(①④⑥)

授業料や学外実習費に関しては次の理由で返還致しません。1)実習費は毎年の実習に必要な金額を納付して頂くのではなく、4年間の実習費用を均等にした金額を納付して頂いています。2)今回学外実習を中止しましたが、その多くを学内での代替実習に切り替えました。その際、実習病院や施設の講師を招聘して実施しました。また、一部の実習は翌年に延期としました。3)代替実習に必要な備品購入やネット環境の整備を行いました。4)その他、実習や授業として正式に単位認定ができるよう、可能な限り様々な取り組みを進めて参りました。これらのことを是非ご理解頂き、今後ともご協力をお願いいたします。

2) 設備計画やコロナ対策(②⑤)

「理学・作業学科で使う教室には必ずしも空調設備が設置されていない」とのご指摘がありました。私どもも年間を通じて快適な学習環境を提供することが重要であると考えて、順次整備して行く計画です。その間、暫定的に空調設備のある教室等を優先的に利用してもらうなどの対応をとっております。コロナ対策では、状況に応じた学内マニュアルを随時更新しながら、感染対策を丁寧に進めております。そのお陰か、本校ではクラスターは発生しませんでした。

3) 学年担任長期不在と国試対策(⑦⑧)

看護3年の学年担任が体調不良により長期欠席となりましたが、その間、他の教員によりカバーしてもらいました。復帰後は精力的に担任業務をこなし、直前まで国試対策をおこないました。その結果、39名が受験し94.9%という高い国試合格率を達成しました。これは、本校での最高合格率に近い値といえます。来年度は、更なる高みを目指す体制をとっております。

4) 退学者対策とリモート教育の改善(③⑨)

これらは本校の最重要課題です。とにかく、分かりやすい授業の展開と一人ひとりの修学上の問題解決を進めております。LINEによる「いつでもどこでも学習教室」も授業を補完するサークル活動ですが、異学年間での連携授業や学科間の垣根を取り払った横断的学習も実施に向けて計画中です。今後とも、皆様のご意見ご要望を真摯に受けとめ対応致す所存です。